



ため池ハザードマップ(第1回目公表)について

本市は、「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」及び「ため池の整備・廃止・管理等に関する方針」（広島県策定）に基づき、ため池の堤防決壊時の浸水想定区域を知っていただき、事前の備え、避難などに役立てていただくことを目的として、「呉市ため池ハザードマップ」を作成しました。

ため池ハザードマップの公表は令和3年度に2回に分けて行い、第1回目として、8月10日（火）に142カ所を公表しますので、報告します。

■マップ配布・閲覧場所（8月10日（火）から）

次の場所でマップの閲覧ができます。また、必要な方に配布もしています。

- 公表したため池がある地区の市民センター
- 農林土木課（呉市役所6階）

* 8月10日（火）から、呉市ホームページ（農林土木課）にも掲載します。

アドレス <https://www.city.kure.lg.jp/soshiki/75/tameike-hazardmap.html>

（参考）第1回ため池ハザードマップ作成・公表一覧(地区別)

地区名	吉浦	昭和	郷原	阿賀	広	仁方	音戸	倉橋	下蒲	蒲刈	川尻	安浦	合計
ため池数	1	16	12	4	1	1	12	3	2	6	5	79	142

（参考）ため池ハザードマップの作成及び公表の対象ため池について

防災重点ため池：320カ所／全971カ所（令和3年6月現在）

防災重点ため池：決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与えるおそれのあるため池
国（農林水産省）が策定した「平成30年7月豪雨等を踏まえた今後のため池対策の進め方」の基準により県が選定

呉市 ため池ハザードマップ

大池

【焼山町高井出 1258 番】

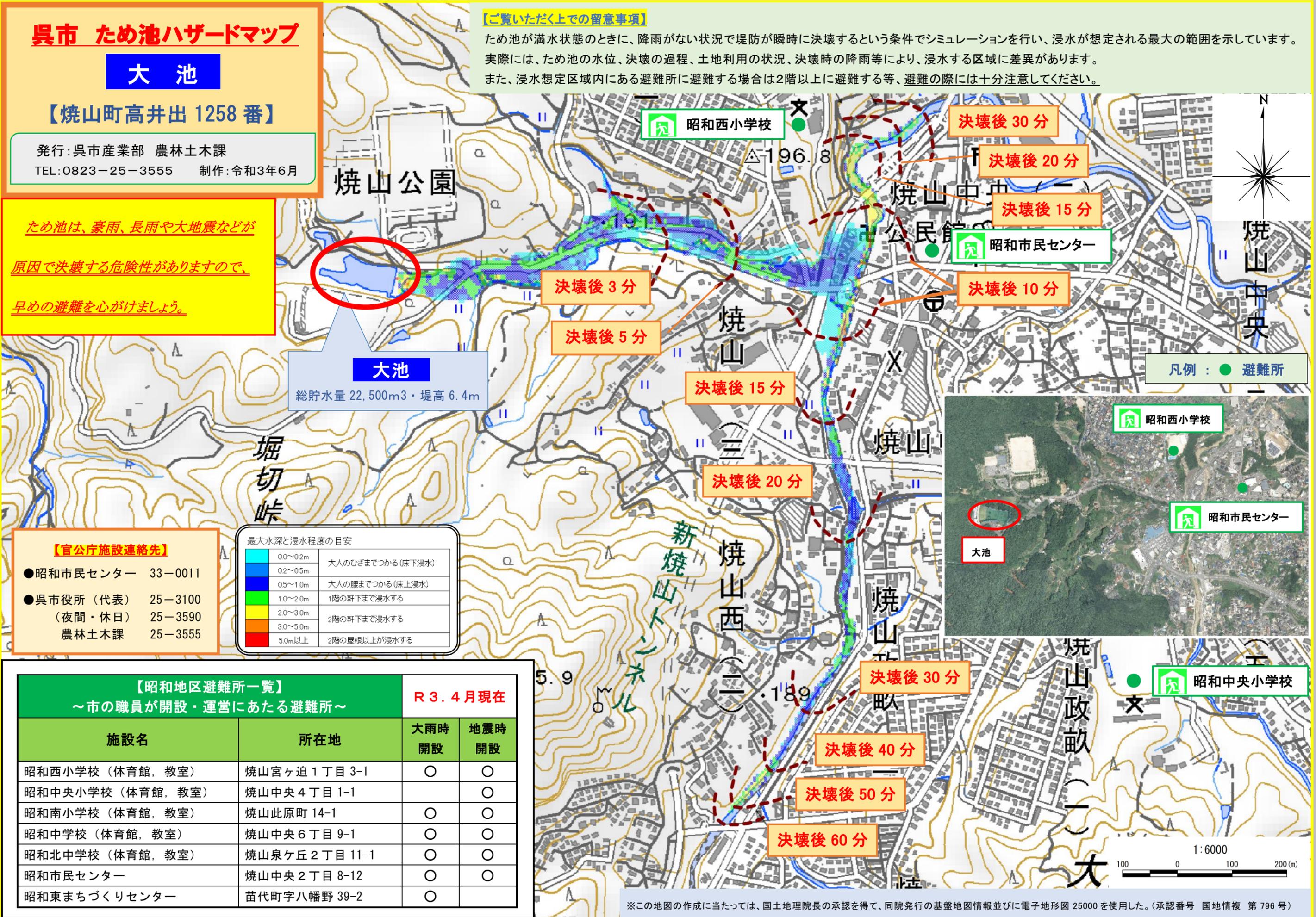
発行：呉市産業部 農林土木課

TEL:0823-25-3555 制作：令和3年6月

ため池は、豪雨、長雨や大地震などが原因で決壊する危険性がありますので、早めの避難を心がけましょう。

【ご覧いただく上での留意事項】

ため池が満水状態のときに、降雨がない状況で堤防が瞬時に決壊するという条件でシミュレーションを行い、浸水が想定される最大の範囲を示しています。実際には、ため池の水位、決壊の過程、土地利用の状況、決壊時の降雨等により、浸水する区域に差異があります。また、浸水想定区域内にある避難所に避難する場合は2階以上に避難する等、避難の際には十分注意してください。



大池
総貯水量 22,500m³・堤高 6.4m

【官公庁施設連絡先】

- 昭和城市センター 33-0011
- 呉市役所（代表） 25-3100
（夜間・休日） 25-3590
農林土木課 25-3555

最大水深と浸水程度の目安

0.0~0.2m	大人のひざまでつかる(床下浸水)
0.2~0.5m	大人の腰までつかる(床上浸水)
0.5~1.0m	1階の軒下まで浸水する
1.0~2.0m	2階の軒下まで浸水する
2.0~3.0m	2階の屋根以上が浸水する
3.0~5.0m	
5.0m以上	

【昭和地区避難所一覧】

～市の職員が開設・運営にあたる避難所～

R3.4月現在

施設名	所在地	大雨時 開設	地震時 開設
昭和西小学校（体育館，教室）	焼山宮ヶ迫1丁目3-1	○	○
昭和中央小学校（体育館，教室）	焼山中央4丁目1-1	○	○
昭和南小学校（体育館，教室）	焼山此原町14-1	○	○
昭和中学校（体育館，教室）	焼山中央6丁目9-1	○	○
昭和北中学校（体育館，教室）	焼山泉ヶ丘2丁目11-1	○	○
昭和城市センター	焼山中央2丁目8-12	○	○
昭和東まちづくりセンター	苗代町字八幡野39-2	○	

※この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報並びに電子地形図 25000 を使用した。（承認番号 国地情複 第 796 号）